

令和6年度 晴海中学校 自己評価報告書

学校（園）名： 晴海中学校

所在地：中央区晴海1－5－3

校（園）長名： 藤江 敏郎

児童（生徒）数 427

学級数 12

教員数 25

職員数 18

1 重点目標の達成状況及び取組状況

重点目標1 「生徒に活躍の場を意図的に与え、生徒を鍛え、充実した3年間を過ごさせる」

- ・「生徒に活躍の機会を与え、鍛えること」にかかわる学校生活・環境についての学校評価アンケート⑧⑨⑪⑫において、⑨は85%以上、⑧⑪⑫は90%以上の肯定的な評価を得ている。また84%の生徒が学校に行くのが楽しいと答えており、学校生活が充実していると考えられる。
- ・同評価⑦⑭についても、85%以上が肯定的な回答をしている。挨拶を率先して行うことを日頃から指導し、生活を充実させるために、担任と生徒との二者面談を実施して悩みがあれば相談にのっている。生徒が全体的に生き生きとしてきている。

重点目標2 「生徒の学習意欲を高めるとともに、確かな学力の定着に向け、教員の授業力を向上させる」

- ・同評価①②③④⑯において、概ね90%の肯定的な回答を得た。ほぼ全教員が積極的にICTを活用した授業展開を行っており、生徒の興味を引きつける授業づくりに努めている。各教科の教員同士はもちろん、教科を越えた授業観察を実施し、お互いにアドバイスをしあい、授業改善に取り組んでいる。
- ・同評価⑤の家庭学習では、他の項目と比較してやや肯定的回答率が下がっている。各教科ではタブレットを活用した家庭学習や宿題を指示しているところではあるが、生徒が家庭で実施していないこと、保護者が生徒の家庭での取り組み状況を把握していないことが考えられる。

2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

- ・同評価⑥の朝学習や質問教室については、朝読書を実施したり、定期考査前や長期休業中に実施したり、通年で行っていないため、来年度は質問内容を改善する。
- ・同評価⑬について、地域の行事やボランティア活動などに参加していない生徒が過半数いる。もともと地域の行事が少ないという実態が影響していると考えられる。小学校や高校との連携行事は毎年実施している。また、⑮⑯⑰の保護者への連絡や各種たよりを活用した情報発信については高い評価を得ている。
- ・地域と協力して実施した防災訓練では、保護者・地域ともに好評をいただいている。

3 今後の改善方策

- ・生徒の家庭学習の定着を図るために、各教科で具体的な学習課題や実施方法を明示していく。生徒が家庭で取り組みやすい宿題やICTを活用した課題を設定するために効果的な教材づくりやデジタルスキル向上に向けた校内研修を実施する。
- ・家庭・地域に発信できるような生徒会や委員会主催のボランティア活動などを計画・実施する。